

1. 件名：原子燃料工業株式会社による核燃料輸送物設計変更承認申請（TNF-XI型）に係る面談（4）
2. 日時：令和2年9月17日（木）10時00分～10時40分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（はTV会議システムによる出席）：  
原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門  
東管理官補佐、甫出主任安全審査官、山後安全審査専門職、田口係員  
原子燃料工業株式会社  
エンジニアリング事業部 エンジニアリングサービス部  
プラント・サイクル技術グループ 参事 他3名
5. 自動文字起こし結果：  
別紙のとおり  
音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。
6. その他：  
【事業者からの配布資料】  
資料1 TNF-XI型輸送物安全解析書に関するコメント回答（4）  
資料2 (口)E 付属資料

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	はい。規制庁のサンゴですけれども、ただいまから原子燃料工業さんのTNFX I型輸送物に係る面談を始めたいと思います。
0:00:15	録音しますので、F限り両方の発言に注意してください。発言の際には、所属と名前を述べてください。
0:00:26	不開示情報を発言してしまったときはその場で不開示情報であるということをはわかるように、指摘をしてください。
0:00:35	それでは開始したいと思います、
0:00:39	資料送っていただいているので、まずは原子燃料工業さんの方からご説明をお願いしたいと思います。
0:00:47	はい。
0:00:49	はい。原子燃料工業Aの
0:00:53	キタノの方から資料について説明させていただきます。
0:00:58	資料の一番と2番ございまして、一番については、コメントいただく場合と2番については、そのコメントを受けての修正。
0:01:11	した資料という形になります。
0:01:16	まず、
0:01:18	これ、資料1の閉表紙めぐりまして一つ目のコメント、
0:01:24	炉の附属資料1の映像の趣旨からすると、一般保険料保険課における配列系の結果を不要ではないかとモチーフようであれば補助することも検討すること。
0:01:37	これ前回のヒアリングの際で受けましたコメント。
0:01:43	になりますけれども、こちらももとの図の5のほうには、一般の保険料県下における結果と
0:01:54	特別扱い条件下における結果が併記されるような形の図が題していたんですけども、こちら
0:02:05	ここでの意図としては、燃料領域高さごとの反応度確認し、
0:02:10	免除領域の高さを変えたことによる影響を見るというのが来こちらの映像を整理している趣旨得られますので、ちょっと併記してしまうと、誤解を招く恐れがあるということで
0:02:26	セレモニーの1枚めぐりまして のほうに示しているつつたように、前に一つだけ特別点検評価の結果のみを示す形に
0:02:40	内容とほぼ修正であります。
0:02:49	一番については以上です。
0:02:54	はい。規制庁のサンゴ意見よろしいでしょうかはい続けてお願いします。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:01	はい、続きまして、2番、のコメントでローンの家附属資料に塩素効果あんについてAという部分がそういった大型安全解析されてすべてコメント回答ファン
0:03:17	を 前回のヒアリング資料で説明した内容を御提案追加して修正すると、また遠方制御明記するなどして明瞭な説明を
0:03:29	附属資料にエスポーバレバー説明について、3ページに図をちょっと少しタイミングというところがあったのでそちらの説明を補足して大幅に抑制すると。
0:03:43	ことを行っておりますのでそちらのほうは、資料に、
0:03:49	の3ページ目4ページ目。
0:03:52	逃げ出しております。
0:03:57	こちらの方の名簿と、原子燃料工業のマサオカのほうから説明いたします。
0:04:06	新燃料鋳業法でございます。
0:04:13	6資料2につきまして改めて説明させていただきます。
0:04:19	特殊
0:04:21	資料2につきまして、前回ヒアリングで説明させていただいた内容ごとに
0:04:28	補足資料2の内容を再構成。
0:04:32	おります。
0:04:35	具体的には、
0:04:37	1ポツの収納物の非均一性につきましてどのようなモデル化を実施したかったというところについて、被災したと。
0:04:48	22の均質体系の収納物の配列につきまして配列の
0:04:55	S体系の影響を確認する上でのアンリツの
0:04:59	モデル化について説明をしておりますような
0:05:03	最後にしております。
0:05:06	3の日研修体系に対する品質検出体系に対する品種体験の影響度、
0:05:13	につきましては、以前の資料におきましては、文章だけでしたけれども、今回
0:05:24	につきましては、再現計算の
0:05:27	結果やその他の
0:05:30	資料その他を
0:05:35	評価結果を載せまして、具体的に
0:05:41	今回の引き下げな影響等について、十分安全がさ、
0:05:43	教徒考慮していると。
0:05:47	いうところがわかるように頼ってきて、
0:05:53	訂正しております。
	以上でございます。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:00	はい。規制庁のサンゴですけれども、
0:06:03	資料上わかりやすくなったと思います。
0:06:12	ほかに。
0:06:13	何かコメント等ありますか。
0:06:23	すいません。規制庁ホデですけども。
0:06:26	はい。先回御説明いただいたことを
0:06:33	要は、
0:06:34	この
0:06:36	スクラップっていういろいろまじってるけども、これでやっておけば大丈夫よと。
0:06:42	いうところが、
0:06:46	大事だと思うんですけども。
0:06:48	そこはちょっといよぱっと見ただけだからさ、申し訳ないんですけども。
0:06:54	そこから記載されてあるんですかね。結局これで見れば大丈夫、要は、
0:07:00	休憩を休憩そう均質といっても、要は級のサイズをいろいろパラメーターとして検討されたということで、前回の御説明ではスクラップはスクラップ等、例えば、
0:07:17	粉末が今後しているようなパターンを実際はあるわけですよ。結局ねであれば、
0:07:29	このモデルと
0:07:31	包絡性って言ったら先日御説明いただいて、大きいやつ土地例えば粒径の大きいものと小さいものがまじったら、当然高い、高いほうとその低いほうつたらおかしいですけども、
0:07:46	そんな中に依存されるということで、要は、
0:07:53	同じ大きさのあるものときに一番高くなって混在するときには、それより下がるというような御説明をいただいたと思うんですけども、それは何か記載していただいたんですかね。
0:08:11	資料の2 ポンプ、
0:08:14	はい、産業。
0:08:17	説明作業の説明になってますけども、非均質体系の表の通り、やっぱりどうぞ。
0:08:26	はい。
0:08:27	御説明くださいな配賦。
0:08:30	うん。
0:08:32	大丈夫大丈夫です。お願いいたします。
0:08:36	原子燃料工業のキタノですと、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:40	その辺り系における場所の排熱の影響として、こちら日程一方的に書かせていただいていると均一な配列具体的によるOKオーケーかつ規則的な報酬配列、
0:08:56	をした場合のほうが深く均一が入るんです。うんをした場合よりも、
0:09:02	反応度が高くなるということを受けられる文章として記載させていただいておりまして、その参考文献としては、個目にいいのですね、臨界安全ハンドブックのビルというページというのとか、
0:09:21	部分があるというところで、こちらの説明は持ってます先ほどの懸案については説明できる、できているものと考え、
0:09:31	はい。は変わりはした。
0:09:40	いろいろここで、
0:09:42	言葉出てきてますよね、均質非均質均一。
0:09:47	不均一。
0:09:50	はい。
0:09:51	この辺ちゃんと区別できるような表現になっているかというところは、今一度確認してみてください。
0:10:01	要は、非均質っていうやつは、要は喫緊五つのどうですかね。ある。
0:10:09	核燃料物質がのサイズを変えた時の
0:10:14	要はパラメータサーベイで、ここで均一っていうのは、その入ってる玉の大きさが色々だというふうなことがね、ちゃんと
0:10:23	もう何度かご説明いただいたから、
0:10:27	ある程度理解をしてるんですけども、
0:10:33	こここれだけで、ちょっとどうなのわかるかなとちょっと燃料燃料救助旧杵築かつ持続的な御支配率っていうこと。
0:10:43	いうふうなところで、
0:10:46	で、
0:10:47	均質っていうところが、どういうどういう形かということでもそのためのサイズではあれなんですけどこの文章で明確にわかるかどうかというところをちょっと後続にだけはしておいてください。
0:11:05	はい。いろいろいたしました。
0:11:08	言ってる瑣末いただけませんか。
0:11:15	これ一つって、
0:11:18	ペレットとかスクラムとか、ものの大きさが違う。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:21	そういうことで、ここは均質な配列燃料支援機会に今後できない、見ているところはございますが、供給が禁止するということですよっていう同じNISA長期TB施策やったらそれはぜひ
0:11:37	キタノについては、均質と言わないですね臨界評価におよんで発電は一般的な用語というところもございますの政府発表PRAパターン和歌山という厚い株数が違うの引き継ぎがうまくいかない場合が品質から蛋白根本的にこっちにならないように、
0:11:57	というのは非常にたまたまどうぞあまりベネフィットが全部必要になってる商品いただいて作成して最終的な補正申請をさせていただきたいと思います。
0:12:09	では溶け込んでるっていうとそうですね。以上です。答え気体がまざってるっていう、そういう区別がない。
0:12:17	黙って見え消しに溶け込んでるっていうのは禁止されてるんですが、仮想的なそういう状態を言ってるだけでいいかちょっとでした。
0:12:27	決してませんでした。わかりました意見書って定義なんかきちんと書いてあるんですけど、今、せよ一番上ですね、ペレットやスクラップ等の非均質のピークになってそれで非均質の定義になってますがこれ普通日本語のやつで引き均質っていう
0:12:44	とか非均質っていうのはそういうものだっていうのもあるんですけども、定義つけるっていうふうにおきますか。なんか今高齢者が言われたように、何か。
0:12:54	私がこの上のほうを見るとペレットスクラップ等の非均質っていうものがそのペレットスクラップっていう
0:13:01	ものなんだけど、バラバラのやつ非均質って言ってるのかなってうんって思ったんで、そして球が直径一緒だったら何か、何を言ってるのかなと一瞬そういう誤解もあったんですけど。
0:13:16	それを鍛えておきます。
0:13:24	提出っていう言葉、これ均質っていうことを言ってるんですよね。それってブラックなどの品質はい。
0:13:31	それからものとして存在するもの全部非均質です。
0:13:36	均質体系というのは、仮想的なモデルの中でしか存在しないで、それはもう核燃料のこの分野では当たり前の話ですね、今まで私が見てきた臨界解析とかの説明ではもう当たり前として言葉で説明がないですね。
0:13:53	例えば遮へい体とか9、中性子吸収材とか燃料とかっていうものがここにある。
0:14:02	で、このキャビティ内容均質化させて解析を行うとかっていうふうにそのままととって、はい。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:10	密度とかその成分も全部一緒っていうのは均質って一般的には多分そうになったと思うんですよ。
0:14:16	わかりました。いっす。
0:14:21	すいません規制庁のサンゴですけれども、
0:14:25	ちょっと話が途切れてしまったんですけれども、もう1回お願いできますか。最後の説明のところ、
0:14:34	何かほかにかかるといった補正をするみたいなどころなんですけども、すいません、お願いします。はい。
0:14:42	先ほどの公演上げて御キタノです。先ほどの
0:14:46	非均質だってあった均一といった要望に対して、きちっと確認用と支払え帰りたいコメントに対しては、
0:14:59	今のところ探し毎月提出っていう半割については、未臨界評価に至っておいては、一般的な内容を
0:15:08	いうこともありまして、また個別フィルターの説明であったり、
0:15:13	いや、しない。
0:15:15	しない予定ではございます。ただ、
0:15:19	ちょっとあるんだと改めてもう一度確認して、ちゃんと品質があったり、均一日本語切っ日本語的に言っている田んぼ牽制というのは使い分けがきちっとできてるか。
0:15:30	ベントところはちゃんと確認した上で最終的な補正申請
0:15:35	させていただきたいと考え、
0:15:38	以上です。
0:15:41	すいません規制庁のサンゴですけれども、内さ均質
0:15:48	であるとか非均質であるとかって言葉としては臨界評価である意味、
0:15:54	何か常識的な用語として使われているので、そういった説明が入らないということと理解したんですけれども。
0:16:05	審査の内容を確認する。
0:16:13	人人というか、確認するものがですね。
0:16:19	我々が審査した内容とか一般の方もその内容を確認。
0:16:24	できるように透明化をしているわけなんですけれども、そういったときに、あえてその専門用語の説明を1個1個つけなきゃいけないのかっていうところは、議論の余地があると思うんですけれども、
0:16:38	今ここでこういったところの何ていうんですかね、ことパーがどうなのかという視点が現れましたので、できればですね、片隅とかの周期とか構わないと思うんですけれども、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:57	均質にしてやるというモデルを作るということはどういった均質何々を均質化させてというふうに解析値の中に帰った書いてあったと思うので、そこはいいのかもしれませんが、端的に均質であるものとか非均質であるという、その言葉の説明も、
0:17:17	例えば今、
0:17:19	聾のEの附属資料にというふうに今資料2の中で撮ってもらったアスタリスクの4で、ここで禁止均質効果の% $k/k$ っていうのを説明が入っているように、
0:17:32	ちょっと書いていただけると、親切なのではないかなと思うんですけども、はい、御検討いただければと思います。
0:17:41	はい。
0:17:43	いたしました。
0:17:46	そういった
0:17:47	コメントも
0:17:50	すいません。そういった中期のほうでちょっと追加でいきたいなと、販売、
0:17:57	ありがとうございます。
0:18:00	はい、えっと他にございますか。
0:18:05	はい。規制庁サンゴですけども、
0:18:08	前回、さらに説明をというところはこれでわかってまたちょっと種Aが記載の内容の検討というのは残ってはいるんですけども、概ねな中身はわかるようになったというふうに考えております。
0:18:27	これ以外の申請書の中身に関してなんですけれども、
0:18:34	論証今前回前提等、その前からいろんなことをお伝えしているんですけども、
0:18:42	loss ofの中で、規則への適合性を説明しているところという中の
0:18:49	記載がいいの内容がですね。
0:18:52	まだちょっと
0:18:56	足りないというように感じられています。
0:19:04	どういったところかというところがいろんな係数その規則の適合性を見るための説明申請者側が説明するためのいろんなケースがある。
0:19:16	と思うんですけども、
0:19:21	例えば規則第4条第2号で周囲の温度の変化、
0:19:27	とか、内圧の変化、それから振動等により亀裂破損等が生じないことというような記載に対しての適合性の評価をする上です、評価の結果としては、問題ない亀裂破損の生じる恐れはないというふうな結びになると思うんですけども、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:47	その前段階を、
0:19:50	まず周囲の温度、
0:19:51	ていうのはどうなってるのかという説明温度の変化であれば、低温側が絡ま高温側までの温度をまず示していただいて、その温度の変化によって、
0:20:07	どうなるのかと亀裂破損が生じないためにいろんな解析のそういうのを確認するために解析をしていると思うんですけども。
0:20:17	高温側で熱応力が発生しても歪とか、変なひずみが強く発生して、例えば材料が壊れ3なんていうか、破断しないとかそういうふうな評価があって最後に亀裂破損等は生じないというふうに結ばれるわけなんですけども。
0:20:35	そういったところで、例えば今のいろんなものもそうなんですけども。
0:20:41	そういった熱応力を見るときに、今度が一番
0:20:47	なんて言うんすかね厳しい、そういうのを見る条件の厳しいというような前提があって、大体高温側の評価しか入ってないわけなんですけども。
0:20:57	一方で、低温ダーッと2。
0:21:04	マイナス 20 度とかそういったときに、
0:21:08	いろんな種類の材料があって、それぞれ熱膨張率が違って、
0:21:12	そういったところに、その温度においてけるひずみとかっていうのはどうなってるのか。
0:21:20	という説明が必要なんではないかなというところが出てきています。
0:21:27	江藤。
0:21:30	1 個 1 個、こういったものを何かどういうふう、その規則に対して、きちんとなんていうんですかね、答えているかというところ、またちょっと確認お願いしたいんですね。
0:21:43	今までは、規則の中の最後に、
0:21:46	先ほどの 4 条第 2 号の例で言えば、亀裂破損等の生じないことというので、最後に生じないっていうふうな結びで終われば、確認結果としてそういうものだったところだったんですけども、プロセスがですね。
0:22:02	規則で求めているプロセスがきちんと覆われているのかと。
0:22:06	いうところも何か
0:22:10	明確化していただきたいというところでございます。解析の内容からその章の安全解析へのから、
0:22:20	abcd までの中で書いてあるものもあって、ベースの中に、ただ、なんていうんですかね、書いてある項目のところを 1
0:22:33	記してあるので詳しく書いてないという場合もあるんですけども、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:38	そういったところも、またもう一度ちょっと見直していただきたいというふうに考えております。
0:22:44	今はDは、そういった視点はなかったので、
0:22:50	ちょっと今までのやり方はこうだったっていうところから始めると、その見直しはうまくいかないと思いますので、何語そのうち
0:23:01	今までの積み重ねというのというところまで、これで問題なかったというところを排除した。
0:23:10	気持ちで、
0:23:13	改めて規則への適合性の評価というのが適合しているという説明がこれで成り立っているのかというところへ見直していただきたいというふうに考えております。
0:23:32	私からは以上なんですけれども、
0:23:38	いいとはつたわいいましたかね。
0:23:42	はい。
0:23:44	たければ起きたんです。
0:23:53	確認したいのが今年、
0:23:56	発生してやつだったら8月あたりでのFの問題について、ちょっと先生のほうは立てていただいていたというふうにし既設けれども、
0:24:09	大きくはゼロリスク
0:24:15	あのときもそのわかりやすくていうところでふやして記載を充実させてきたと思うんですけども、ちょっとさらなる充実化が必要だというふうに認識いただければと思います。
0:24:33	停止しました。
0:24:44	はい。原燃工のヨシダですけれども、
0:24:51	そうプロセスがもう
0:24:55	分かれているかというところ
0:24:59	人告示があって、
0:25:03	報告書の内容、これに対して、評価した結果、
0:25:10	基準を満足しているため問題ないというところがほんとに記載から
0:25:17	告示基準の規則告示の記載内容があって、それに対して、
0:25:23	こういう評価をしました。こういう前提でこういう評価をして、
0:25:28	その結果、議論満足しているの、問題なの。
0:25:34	単価その前提条件を追加したりともプロセスで、
0:25:40	より講師かけるところがあったら、
0:25:46	追記するばそのようなイメージ冷凍記載が求められてるのかなと今、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:56	3月の御説明聞きして思ったんですけども。
0:26:02	なぜ論理設計というのにもさらに一般の
0:26:05	よりわかりやすい記載を心がけて、
0:26:09	再見直しをこのような理解でよろしいでしょうか。
0:26:14	規制庁サンゴですけれども、端的に最後の、よりわかりやすい記載を求めているというところに集約はされます。
0:26:23	ただ、今まで書いてなかったようなところも説明として必要であったりってところがありますので、
0:26:31	期間再確認してもらいたいということですね、今現在ですね、
0:26:39	申請いただいている中での
0:26:44	この記載が、具体的などかこの記載がこうあるべきだっていうところはちょっと1個以降をお伝えすることができないんですけども、わかり
0:26:57	うーん。
0:27:03	またそちらでまず見直していただいたところでまた
0:27:08	各なんていうんですかね、事実確認ができる内容になっているのかどうかというところを確認したいと思います。
0:27:27	すいません少々お待ちください一致リターンのみとさせていただきます。はい。
0:29:47	原燃工ヨシダ台数対象事業者漏えい行為について、よりわかりやすい一般的にというよりわかりやすい記載を、
0:29:55	していくということで、ちょっと弊社のほうでもないよう、
0:30:01	記載のところすべて見直していった再確認していきたいと思う。
0:30:08	はい。規制庁のサンゴですけれども、ちょっとよろしく願います。他にございますが、
0:30:15	いいですか。今のお話に関連してですね。
0:30:21	いわゆる
0:30:24	この容器であればA型の核分裂性輸送物ですよ。
0:30:29	今までも
0:30:35	破損の予約とかこう書かれてるところがあると思うんですけども、
0:30:40	各項目に対してね、必ず
0:30:44	えっ。
0:30:45	どう。
0:30:47	どういうから例えば伊方の一般の試験条件であれば密封装置で放射性物質の漏えいがないことということになるんで。
0:30:59	各試験条件のプロセスのところでもいいと思うんですけども、その
0:31:10	どういったことから、漏えいのないことを説明するための前提が、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:17	試験条件なおやった結果どうなるかということを書き書いてください。
0:31:23	言ってるようわかりますかね要は漏れないんだから、要は例えば被覆管がちゃんと壊れてないとか、
0:31:33	例えばこの容器であればうち沖が壊れてないというふうなところだからその機能が維持されているということが各種試験条件のところでもわかった上で、それと、要は密封解析で行ってる前提を必ず1させる一次させさせ、
0:31:51	されてるということで、実際解析の本文のほうもそうですけれども、その前提に従って解析しているということがわかるようにしていただきたいと思います。
0:32:03	端的な例でいうと、例えばね、を積み重ねてとかあるじゃないですか、ツールバー編と言う話で大体結んでるものが非常に多いと思うんですけどね。
0:32:16	つぶれませんと、密封性が担保されますってどうリンクするのっていう話もあるわけですよ。行く
0:32:23	例えばそうであれば、要はそびれ保護される構造であってね。
0:32:30	一つの言い方として、要は密封境界である。例えば燃料被覆管に荷重がかかることがないんで問題は楊井防があのを損なうことはないというふうなね、必ずそこまでつなげるような形で、
0:32:44	一般の試験条件であれば、今言った
0:32:49	ただ、密封性と表面の最大線量当量率のところがあるんだけど、だから、最大線量当量率のところでは、今まではどこ丁寧に変えていただいていると思うんですけども、例えば自由落下で16かれこれ変形しますと、
0:33:06	ということで、で遮へいのほうの前提として、波連携をこのように考えたというところで、その波に変形しますっていうところが今度遮へいのインプットになるんで、その辺がちゃんとね整合とれているというか、お話が繋がるように、
0:33:24	そこにわかるようにしていただきたいと思うんですよ。
0:33:28	要は、今みたいなところで、もうちょっと特に、先ほどサンゴ債たような話。
0:33:36	に合わせてね、ちゃんと繋がりとか、その結論が各種試験条件の各要件に対して、導かれているか。
0:33:46	今までは水だけでも関係ないという話水かけても健全レースで終わっているところがあるんだけど、それだけではちょっと今後は、
0:33:57	常識で常識的に考えるあたり前かもしれないけど、ちゃんと繋がってるというのが非常に大事なんで、その辺のつなぎつなぎをちゃんとできてるかというふうなところまで申請書で読めるようにしていただきたいと思いますんで、すみません、その観点でもちょっとよろしくお願いいいたします。
0:34:18	現在超えて下です承知しました。
0:34:22	明日ちょっと項目だけで示すものではなくて、パソコン、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:27	積み重ね下積み重ねの結果一般の試験条件である要件に影響を与えないというところを早々大変略させて書くような形にするようにという、そうそう1人勝ち。
0:34:42	はい、そう。それでちょっと
0:34:45	そういう関係でちょっと見ていただければと思います。
0:34:51	規制庁の作業の一つの加圧どうぞお先に。
0:34:55	承知しましたということでございませぬ。規制庁のサンゴです。
0:34:59	ちょっと話題変わります、このTNFXIなんですけれども、郵送合意予定的なところから考えられる。
0:35:11	なんてすかね目標時期っていうところ。
0:35:15	ていうのを、またちょっと改めてお聞きしておきたいんですけども、一番最初のころに示された内容から変更はありませんか。
0:35:29	円貨内科だけ教えていただければと思うんですけど。
0:35:32	はい。
0:35:33	ございませぬ。
0:35:35	はい、わかりました。はい、はい。
0:35:39	原燃工さんの方から何かございますか。
0:35:50	車検高齢者ですと今後の中について括弧にさせていただきたいんですけど。
0:35:58	御社御説明させていただいた
0:36:02	未臨界性評価のところの附属資料にですとかそういったところについては今日のコメントを反映して中期と関するということをさせていただきます。
0:36:14	公園って総務省のF。
0:36:19	のところの記載についてはこちらまた見直しましたら、改めて
0:36:26	お送りして
0:36:31	ただ事前ヒアリングという形で説明をさせていただくと。
0:36:37	それが1となってそこで何が込ま補正
0:36:43	という流れになるのかなというふうに認識しておりますけれども、
0:36:49	この認識でよろしいでしょうか。規制庁のサンゴですけれども、回答になるかどうかちょっとわからないんですけども、事実の確認として、不明瞭な点を明らかにしていただいて、必要であれば、補正をしていただくというところで、
0:37:05	なんか事前にヒアリングという単語がありましたけどちょっと普通にその事実確認のための面談を行って進めていきたいと思っております。以上です。
0:37:23	承知しました。まず回り込んで確認させていただいていて修正選びようであれば、また送らせていただきます。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:37	はい。規制庁サンゴですけども、それで面談を行わせていただければと思います。
0:37:42	ほか何かございますか。
0:37:49	ほかにはございません。
0:37:51	はい。それではですねこれで面談を終わりたいと思います。TNFXIの目指終わりたいと思います。ありがとうございました。
0:38:01	ありがとうございました。そしたら

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。